

7/13(土)~8/31(土)

サマーフェア開催中

展示会のご案内

◇展示資料館 1F (7/27~9/4)

ボタニカルアート作品展

◇展示温室 (7/20~8/18)

世界の食虫植物展

レンゲショウマ

(キンポウゲ科)

日本固有種で1属1種の植物です。ビ
ー玉のようなつぼみから、ハスを逆さまに
したような可憐な花を咲かせています。

シレネ・フォルトウネイ

(ナデシコ科)

中国原産の多年草で、
日本のカワラナデシコ
に似た、切れ込みのある
白い花を一面につけて
います。広範囲に
咲いていますので、
見つけやすい
です。

サギソウ

(ラン科)

日本原産の湿地に
自生する野草です。白
い清楚な花はサギが羽
を広げたように見え
ます。当園のシンボルマ
ークにもなっています。

ムサ・オルナタ

(バショウ科)

蓮のような桃色の花をつ
けています。小型の観賞用
のバナナなので、残念なが
ら食べることはできません。

ヒマワリ (キク科)

カスケードと花の迷路に矮性
(株丈 20 cm~1m) の品種を約
1200株植えています。花は小型
ですが集合写真にお勧めです。

マンデビラ (キョウチクトウ科)

中南米原産のつる性植物で、花
を次々に咲かせます。緑のカーテ
ンにも用いられます。

ヒゴタイ (キク科)

日本では九重~阿蘇山山
麓、広島、愛知、岐阜の各県
の限られた場所に生える希少
な野草です。切花で流通して
いる近縁種のルリタマアザミ
が進化園で咲いています。

キジュ (ヌマミズキ科)

カンレンボクの異名を持
ち、冬に小さいバナナが花
火状に集まったような実を
つけます。低い位置にヤツ
デのようなクリーム色の花
をつけています。

オジギソウ (マメ科)

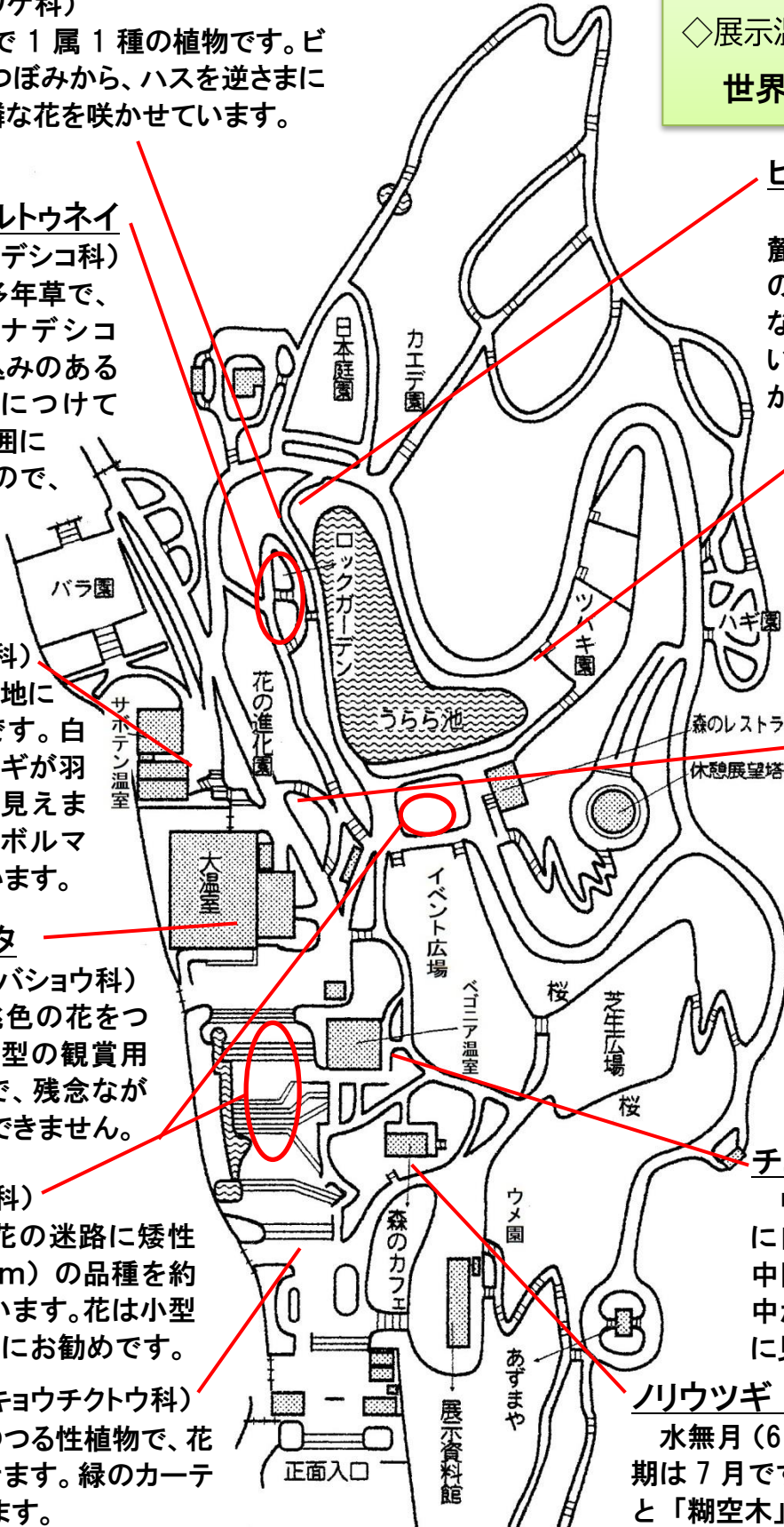
南アメリカ原産で、世界
中に帰化しています。葉を
触ると閉じることで有名
で、ピンク色の毬状の小さ
な花をつけています。葉が
閉じる原因は接触や振動
などがありますが、夜にも
閉じるので、「ネムリグサ」
の異名もあります。

チュウキンレン (バショウ科)

中国南部からインドシナ半島
に自生するバナナの仲間です。
中国では「地湧金蓮」と書き、地
中から金色の花が咲いている様
に見えることに因みます。

ノリウツギ “ミナヅキ” (アジサイ科)

水無月(6月)という品種名ですが、花
期は7月です。ノリウツギを漢字で書くと「糊空木」、紙すきの糊に使われます。



✿毎週土・日曜日・祝日 午後1時半~3時20分は、ガイドボランティアが園内を案内します✿

✿毎月第2火曜日・第4土曜日 午前11時~は、職員による植物うんちくガイドを実施します✿